

夫：肝門部胆管癌に対する術後胆管腔内照射法の試み。第20回日本癌治療学会，1982，9，東京。

21) 坂本 隆，斉藤寿一，麓 耕平，山田 明，島崎邦彦，小田切治世，真保 俊，田近貞克，唐木芳昭，田沢賢次，伊藤 博，藤巻雅夫，二谷立介，亀井哲也，瀬戸 光，柿下正雄：食道リンパ節シンチグラフィについて。第35回日本胸部外科学会総会，1982，10，名古屋。

22) 瀬戸 光，二谷立介，亀井哲也，麻生正邦，日原敏彦，滝 邦康，古本尚文，石崎良夫，羽田隆朗，柿下正雄，山西潤一：第1回循環時法による肝動脈，門脈血流成分の定量的評価(第2報)－Height ratio 法と Slope ratio 法の比較——日本核医学会第3回中部地方会，1982，10，津。

23) 二谷立介，瀬戸 光，亀井哲也，麻生正邦，日原敏彦，滝 邦康，古本尚文，石崎良夫，羽田隆朗，柿下正雄，山西潤一：左室位相解析におけるデータ精度の検討(第2報)。日本核医学会第3回中部地方会，1982，10，津。

24) 石崎良夫，麻生正邦，滝 邦康，日原敏彦，古本尚文，亀井哲也，二谷立介，羽田隆朗，瀬戸光，柿下正雄，藤巻雅夫，藤田敏雄，阿部要一，伊藤 博：密封小線源治療にて効果の認められた胆管癌の2例。日本医学放射線学会第80回中部地方会，1982，10，津。

25) 亀井哲也，滝 邦康，二谷立介，瀬戸 光，麻生正邦，日原敏彦，古本尚文，石崎良夫，羽田隆朗，柿下正雄：眼窩腫瘍のCT像。日本医学放射線学会第80回中部地方会，1982，10，津。

26) 井内和幸，江戸尻倫昭，神保正樹，秋山 真，余川 茂，浦岡忠夫，杉本恒明，二谷立介，瀬戸 光：心臓血管カテーテル検査における肺塞栓発性について(続報)——線溶療法の予防的効果。第23回日本脈答学会総会，1982，11，岐阜。

27) 羽田隆朗：シンポジウム—肺癌の診断—。肺癌の診断におけるCTの役割。第29回日本結核病学会，第18回日本胸部疾患学会，第3回日本気管支学会合同地方会，1982，11，富山。

28) 二谷立介，瀬戸 光，亀井哲也，古本尚文，石崎良夫，羽田隆朗，柿下正雄，杉本恒明，山西潤一：多結晶型ガンマカメラを用いた第1回循環時法による左室位相解析。第22回日本核医学会総会，1982，11，東京。

29) 瀬戸 光，二谷立介，亀井哲也，古本尚文，石崎良夫，羽田隆朗，柿下正雄，杉本恒明：第1回循環時法による左心室機能の再現性；ファントム実験および臨床例による検討。第22回日本核医学会

総会，1982，11，東京。

30) 瀬戸 光，二谷立介，亀井哲也，古本尚文，石崎良夫，羽田隆朗，柿下正雄：第1回循環時法による肝血流の評価；肝動脈，門脈成分の定量的評価。第22回日本核医学会総会，1982，11，東京。

外 科 学 (1)

教 授	山 本 惠 一
助 教 授	上 山 武 史
講 師	龍 村 俊 樹
講 師	永 井 晃 樹
助 手	富 川 正 樹
助 手	関 雅 博
助 手	笠 島 学
助 手	坂 東 徹
助 手	石 坂 伸 太 郎
文 部 技 官	新 井 健 二

◆ 原 著

a) 一般・消化器外科に関するもの

1) 山本恵一，龍村俊樹，津田基晴，村上 新，岩 喬，宮下 徹：肛門癌の治療，消化器外科 **5** : 1313-1321, 1982.

2) 関 雅博，津田基晴，龍村俊樹，山本恵一，古屋正人，古屋 忠：早期十二指腸癌と十二指腸カルチノイドの併存した1例。臨床外科 **37** : 1419-1423, 1982.

3) Tatsumura T., Yamamoto K. and Ueyama T.: Experimental studies on distribution of 5-fluorouracil in various organs and tissues upon Temporary Retention Chemotherapy. Proceedings 13th International Cancer Congress (UICC). p. 145, 1982.

4) Tatsumura T., Yamamoto K., Murakami A., Seki M., Kasazima M., Ito M. and Kitagawa M.: Combination chemotherapy with cis-platinum, Mitomycin C, Adriamycin and 5-fluorouracil in advanced lung cancer, *ibid.* p. 353, 1982.

5) Urabe M. Tatsumura T. and Yamamoto K.: Histochemical response on the gastric cancer tissue regarded as an evidence of host resistance against cancer. *ibid.* p. 539, 1982.

6) 佐藤博文，小島路久，酒徳光明，森 哲夫，後藤彰子，龍村俊樹，山本恵一：超音波により診断し得た Meckel 憩室の1例。日小外誌 **18** : 1061-

1065, 1982.

7) 市田隆文, 島田一彦, 小島 隆, 井上恭一, 佐々木 博, 龍村俊樹, 山本恵一: 切除し得た成人肝悪性血管内皮腫の1例——微細構造を中心に——. 肝臓 **23**: 802-810, 1982.

8) 龍村俊樹, 宮崎幹也, 津田基晴, 石坂伸太郎, 村上 新, 杉山茂樹, 横川雅康, 山本恵一: ソフトバッグ(密封)輸液剤の使用経験——ブドウ糖-電解質液 DM3A——. 新薬と臨床 **31**: 2173-2175, 1982.

9) Tatsumura T. and Yamamoto K.: Temporary retention chemotherapy in gastric cancer. Histological and experimental studies. Scandinavian Journal of Gastroenterology **17** (suppl. 78): 50, 1982.

10) Tatsumura T., Yamamoto K., Futatsuya R. and Seto H.: Ischemic olitis, Clinical and experimental studies. *ibid.* 523, 1982.

b) 胸部外科, 心・血管外科に関するもの

1) 永井 晃, 上山武史, 関 雅博, 宮崎幹也, 津田基晴, 山本恵一: 大動脈弁置換術とA-Cバイパス術の同時手術例. 臨床胸部外科 **2**: 729-733, 1982.

2) 永井 晃, 石坂伸太郎, 村上 新, 上山武史: Foot Light. 左冠状動脈と異常交通を有する胸部大動脈瘤. 胸部外科 **35**: 739, 1982.

3) 永井 晃, 関 雅博, 宮崎幹也, 津田基晴, 上山武史: 腹部大動脈瘤を合併した胸部大動脈瘤. 日心外会誌 **12**: 181-183, 1982.

4) 上山武史, 永井 晃, 関 雅博, 宮崎幹也, 山本恵一: 一期的に entry, re-entry を閉鎖し得た DeBaKey III 型解離性大動脈瘤. 日胸外会誌 **30**: 127-131, 1982.

5) 関 雅博, 富川正樹, 永井 晃, 村上 新, 上山武史, 塩谷謙二: 左腎静脈切離・再吻合法——高位腹部大動脈手術時の補助手段——. 外科 **44**: 704-708, 1982.

6) 上山武史, 永井 晃, 関 雅博, 富川正樹, 山本恵一: 解離性大動脈瘤の多様性病型よりみた外科治療の新工夫. 日胸外会誌 **30**: 682-684, 1982.

7) 富川正樹, 上山武史: 破裂性左腸骨動脈瘤に対する瘤曠置法. 手術 **36**: 1587-1591, 1982.

8) 富川正樹, 石坂伸太郎, 宮崎幹也, 上山武史, 三川正人, 杉本恒明: 腎血管性高血圧症を伴った abdominal angina の1治験例. 現代医療 **14**: 1175-1180, 1982.

9) 上山武史, 富川正樹, 坂東 徹, 津田基晴,

山本恵一: 脾動脈-左腎動脈吻合術, 線維筋異形成による腎血管性高血圧症に対して. 手術 **36**: 1571-1575, 1982.

10) 上山武史, 富川正樹, 関 雅博, 石坂伸太郎, 村上 新: 拡大大腿深動脈形成術 (extended profundoplasty). 手術 **36**: 631-635, 1982.

11) 永井 晃, 富川正樹, 坂東 徹, 上山武史, 山本恵一: 閉塞性動脈硬化症に対する大腿-膝窩動脈バイパスの適応と手術法. 日心外会誌 **11**: 354-356, 1982.

12) 永井 晃, 富川正樹, 関 雅博, 上山武史, 山本恵一: PTFE graft の臨床使用経験とその問題点. 人工臓器 **11**: 611-614, 1982.

13) 上山武史, 富川正樹: 閉塞性動脈硬化症に対する一期合併手術の適応とその限界. 日臨外会誌 **43**: 748-751, 1982.

14) 富川正樹, 永井 晃, 関 雅博, 坂東 徹, 上山武史: 多発性動脈硬化性閉塞症に対する合併手術の検討. 日心外会誌 **12**: 47-50, 1982.

15) 富川正樹, 上山武史, 坂東 徹: AIOD に対する非解剖学的血行再建の適応. 脈管学 **22** Suppl.: 6-7, 1982.

16) 神谷喜作, 阪口周吉, 古川欽一, 塩野谷恵彦, 上山武史, 富川正樹, 西村昭男: 慢性動脈閉塞症に対する trimetazidine (パレストアルF) の治療成績. 現代医療 **11**: 2173-2177, 1982.

17) 関 雅博, 高道昭一, 上山武史: 人工心肺使用心・血管手術における Ticarcillin 術中投与とその血中濃度からみた有効性の検討. 新薬と臨床 **31**: 2115-2118, 1982.

18) 笠島 学, 上山武史, 富川正樹, 宮崎幹也: 腹部大動脈・腸骨動脈領域病変の超音波診断. Proceedings of the 41th Meeting, Sendai, Dec., 1982.

19) 上山武史, 富川正樹, 小泉富美朝: バージャー病早期病態の検討. 厚生省特定疾患. 系統的血管病変に関する調査研究班. 1981年度研究報告書. 173-177, 1982.

20) 山本恵一, 上山武史: 慢性閉塞性動脈疾患の地域の実態と喫煙等の影響に関する研究——第1報 富山県下におけるバージャー病患者の実態について——第25回喫煙と健康に関する委託研究報告概要 (昭和56年度), 72-75, 1982.

◆ 学会報告 (月次順)

a) 一般・消化器外科に関するもの

1) 村上 新, 龍村俊樹, 津田基晴, 笠島 学, 富川正樹, 山本恵一, 古野美喜夫: 胃悪性リンパ腫

に対する temporary retention chemotherapy の 1 治験例。第191回北陸外科学会，1982，2，金沢。

2) 石坂伸太郎，関 雅博，笠島 学，龍村俊樹，上山武史，山本恵一，越村隣男，永田大利：後腹膜に認めた巨大脂肪肉腫の 1 例。同上。

3) 津田基晴，龍村俊樹，石坂伸太郎，山本恵一，紺田応子，岡田敏夫：後縦隔 neuroblastoma の 1 治験例。第11回小児外科学会北陸地方会，1982，2，金沢。

4) 龍村俊樹，山本恵一：ischemic colitis の発生機序に関する研究，イヌ結腸の血流動態および病理形態学的変化について(第II報)。第68回日本消化器病学会総会，1982，3，広島。

5) 龍村俊樹，津田基晴，石坂伸太郎，宮崎幹也，村上 新，富川正樹，笠島 学，関 雅博，山本恵一，藤倉信一郎，田中三千雄：myeloma に合併した ischemic colitis の 1 例。同上。

6) 津田基晴，龍村俊樹，村上 新，山本恵一：異所性ホルモン産生腫瘍を疑わせる胃原発性癌の 1 例。第47回日本消化器病学会北陸地方会，1982，6，福井。

7) 紺田健彦，田中三千雄，坂東 毅，窪田芳樹，島田一彦，藤倉信一郎，斉藤清二，柴田 貢，市田隆文，小島 隆，佐々木 博，永井 晃，山本恵一，麓 耕平，斉藤壽一，伊藤 博，藤巻雅夫：食道静脈瘤の硬化剤注入療法後に，胸水と心嚢水を認めた 1 例。第39回日本消化器内視鏡学会北陸地方会，1982，6，福井。

8) 笠島 学，都築俊治，飯田修平，森 俊治：肝細胞癌の進展形式の検討。第18回日本肝臓学会，1982，7，東京。

9) 飯田修平，都築俊治，笠島 学，吉井 宏，栗原英二：肝細胞癌の切除後長期生存の 4 例。第18回肝癌研究会，1982，7，東京。

10) 中西 泉，都築俊治，飯田修平，笠島 学，栗原英二：肝門部胆管癌の進展形式に関する検討。第20回日本消化器外科学会，1982，7，東京。

11) 山本恵一，笠島 学，龍村俊樹，石坂伸太郎，坂東 徹，津田基晴：大腸癌肝転移巣に対する超音波診断法の適用。第17回大腸癌研究会，1982，7，仙台。

12) 龍村俊樹，山本恵一，上山武史：DMH による実験的大腸癌の検討。第41回日本癌学会，1982，8，大阪。

13) 龍村俊樹，津田基晴，山本恵一：微量持続ペブレオ局所注入療法の研究。難治性局所再発乳癌に対する著効例について。第20回日本癌治療学会総会，

1982，8，東京。

14) 中西 泉，都築俊治，飯田修平，笠島 学，土器屋卓志：肝門部胆管癌の放射線治療に関する検討。同上。

15) 津田基晴，龍村俊樹，村上 新，笠島 学，杉山茂樹，山本恵一：ischemic colitis の発生機序の実験的研究よりみた外科治療の適応に関する検討。第18回中部外科学会，1982，8，金沢。

16) Tatsumura T. and Yamamoto K. : Gastroesophagectomy for upper gastric cancer with the use of rolling change of position under abdominothoracic procedures (movie). The VIIth Collegium Internationale Chirurgiae Digestivae, 1982, 9, Tokyo.

17) 笠島 学：シンポジウム「腹部消化器疾患の画像診断」——肝・胆道および隣疾患を中心に——。第36回北陸医学会総会，1982，9，富山。

18) 横川雅康，津田基晴，石坂伸太郎，笠島 学，龍村俊樹，三井 徹，山本恵一：空腸平滑筋肉腫の 2 例，同上。

19) 龍村俊樹，石坂伸太郎，宮崎幹也，笠島 学，富川正樹，山本恵一，山田典央：最近経験した食道裂孔ヘルニアの症例，同上。

20) 石坂伸太郎，龍村俊樹，宮崎幹也，笠島 学，富川正樹，山本恵一，山田典央：最近経験した食道裂孔ヘルニア症例——とくに外科治療を必要とした症例の検討。第3回富山消化器病研究会総会，1982，10，富山。

21) 龍村俊樹，山本恵一：IgA type myeloma に合併した虚血性大腸炎の 1 例。第37回日本大腸肛門病学会総会，1982，11，東京。

b) 胸部外科，心・血管外科に関するもの

1) 富川正樹，石坂伸太郎，宮崎幹也，上山武史，中田瑛浩：Grüntzig 法による動脈拡張術の経験。第191回北陸外科学会，1982，2，金沢。

2) 上山武史，永井 晃，関 雅博，宮崎幹也，津田基晴，村上 新：大動脈-冠動脈バイパス手術の経験。第42回日本循環器学会北陸地方会，1982，2，金沢。

3) 宮崎幹也，石坂伸太郎，富川正樹，上山武史：mesenteric intermittent claudication の 1 治験例。同上。

4) 笠島 学，宮崎幹也，富川正樹，坂東 徹，石坂伸太郎，上山武史，山本恵一：腹部大動脈病変の超音波像。同上。

5) 関 雅博，上山武史，富川正樹，永井 晃，宮崎幹也，村上 新，山本恵一：左腎静脈切離によ

る腹部大動脈手術。第82回日本外科学会，1982，4，千葉。

6) 杉山英二，伊藤正己，鈴木英彦，杉森正克，矢野三郎，山本恵一，北川正信：原発性肺アミロイドーシスの1症例とその免疫機能の解析。第22回日本胸部疾患学会，1982，4，東京。

7) 永井 晃，関 雅博，宮崎幹也，津田基晴，上山武史：肺出血防止対策——腹部大動脈瘤を合併した胸部大動脈瘤。第12回日本心臓血管外科学会，1982，5，仙台。

8) 坂東 徹，富川正樹，宮崎幹也，永井 晃，上山武史：Thoracic outlet syndrome に対する治療法の検討。第192回北陸外科学会，1982，5，福井。

9) 富川正樹，上山武史，津田基晴，村上 新：下腿の皮膚潰瘍，色素沈着を伴った分枝状皮斑の1例。第2回静脈疾患研究会，1982，5，東京。

10) 富川正樹：虚血性皮膚潰瘍に対するシメチジンの効果。第19回北陸循環器懇話会，1982，5，福井。

11) 永井 晃，上山武史，石坂伸太郎，龍村俊樹，山本恵一：横隔膜部に発生した限局性 DAA の2治療例。第25回日本胸部外科学会関西地方会，1982，6，岡山。

12) 石坂伸太郎，永井 晃，関 雅博，上山武史：Marfan 症候群に合併した急性期 I 型解離性大動脈瘤の1救命例，同上。

13) 宮崎幹也，関 雅博，永井 晃，上山武史：収縮性心膜炎症状を来した悪性胸腺腫の1例，同上。

14) 津田基晴，石坂伸太郎，坂東 徹，横川雅康，関 雅博，富川正樹，上山武史：腎血管性高血圧症に対する脾動脈—右腎動脈吻合術。第3回血管手術懇話会，1982，6，金沢。

15) 宮崎幹也，永井 晃，村上 新，杉山茂樹，富川正樹，上山武史：腸骨—大腿動脈バイパスに対する自家大伏在静脈使用時の工夫，同上。

16) 上山武史：左腎静脈切離による腹部大動脈瘤手術について，同上。

17) 永井 晃，宮崎幹也，杉山茂樹，関 雅博，上山武史，山本恵一：自然治癒したと思われる DeBakey III 型解離性大動脈瘤の1例。第43回日本循環器学会北陸地方会，1982，7，福井。

18) 宮崎幹也，村上 新，津田基晴，石坂伸太郎，富川正樹，上山武史：両側腎動脈病変を伴った腎血管性高血圧症の外科治療，同上。

19) 永井 晃，石坂伸太郎，上山武史：開心術後における循環動態の検討——ドパミンとドブタミン

の使用経験——。第2回富山循環不全治療研究会，1982，7，富山。

20) 村上 新，龍村俊樹，津田基晴，杉山茂樹，沢田石 勝，山本恵一，北川正信，三輪淳夫：気管における colliding double cancer (原発類表皮癌＋甲状腺癌の気管侵襲) の1治療例。第16回日本肺癌学会北陸地方会，1982，7，金沢。

21) 関 雅博，龍村俊樹，津田基晴，石坂伸太郎，村上 新，笠島 学，坂東 徹，山本恵一：小腸原発の非上皮性腫瘍(肉腫)の3例。第20回日本消化器外科学会，1982，7，東京。

22) 龍村俊樹，村上 新，津田基晴，山本恵一：nebulization chemotherapy による気管支癌の治療(会長推薦示説)。第23回日本肺癌学会，1982，8，京都。

23) 龍村俊樹，山本恵一，津田基晴，瀬戸 光，二谷立介，古本尚文，北川正信，三輪淳夫：肺癌における所謂縦隔内転移の評価，同上。

24) 永井 晃，石坂伸太郎，関 雅博，横川雅康，上山武史：急性心不全を呈した気管支囊腫の1救命例。第18回中部外科学会，1982，8，金沢。

25) 宮崎幹也，三井 徹，富川正樹，上山武史：破裂性左腸骨動脈瘤に対する瘤曠置法，同上。

26) 関 雅博，杉山茂樹，村上 新，宮崎幹也，坂東 徹，富川正樹，永井 晃，上山武史：Y型人工血管置換50例の経験。第36回北陸医学会総会，1982，9，富山。

27) 山本恵一，龍村俊樹，関 雅博，上山武史：呼吸器外科における新しい治療法の評価——肺切除とくに limited operation における CUSA system (超音波外科用吸引装置)の利用——(シンポジウム)。第35回日本胸部外科学会，1982，10，名古屋。

28) 上山武史，永井 晃，関 雅博，石坂伸太郎，宮崎幹也，津田基晴，村上 新，山本恵一：非定型的解離性大動脈瘤7例の検討——解離性大動脈瘤の発症と進展に関する考察——。同上。

29) 龍村俊樹，津田基晴，山本恵一，富川正樹，村上 新，杉山茂樹，横川雅康：肺癌における縦隔転移の術前評価，同上。

30) 富川正樹，上山武史，永井 晃，関 雅博，宮崎幹也，津田基晴，坂東 徹：Y型人工血管置換に関する工夫。第23回日本脈管学会総会，1982，11，岐阜。

31) 関 雅博，富川正樹，永井 晃，宮崎幹也，上山武史：末梢血管病変に合併した冠動脈疾患の評価，同上。

32) 富川正樹，上山武史：閉塞性動脈疾患に對す

る下肢血行再建時の外科治療の工夫と成績。第44回日本臨床外科医学会，1982，11，東京。

33) 笠島 学，宮崎幹也，津田基晴，関 雅博，富川正樹，永井 晃，上山武史，山本恵一：腹部超音波診断における大動脈・腸骨動脈領域病変検索の意義。同上。

34) 笠島 学，上山武史，富川正樹，宮崎幹也：腹部大動脈・腸骨動脈領域の超音波像の検討。第2回血管に関する無侵襲診断法研究会，1982，11，岐阜。

35) 龍村俊樹，関 雅博，津田基晴，村上新，杉山茂樹，横川雅康，山本恵一：肺癌のリンパ節転移——とくに肺門，縦隔リンパ節転移——の術前診断法の比較検討(シンポジウム)。第29回日本結核病学会，第18回日本胸部疾患学会，第3回日本気管支学会合同北陸地方会，1982，11，富山。

36) 丸山宗治，鈴木英彦，星野 清，山下直宏，杉山英二，杉森正克，泉 三郎，伊藤正己，矢野三郎，山本恵一，龍村俊樹：肺分画症と思われる1例。同上。

37) 笠島 学，上山武史，富川正樹，宮崎幹也：腹部大動脈・腸骨動脈領域病変の超音波診断。第41回日本超音波医学会研究発表会，1982，12，仙台。

◆ その他

1) 山本恵一：胸部外傷の初期治療。昭和57年度救急医療施設医師研修会，1982，9，富山。

2) 山本恵一：シンポジウム「がんを追いつめる」——肺・乳がん検診の立場から——。昭和57年度がん征圧全国大会，1982，9，富山。

3) 上山武史：末梢血管外科における trans-luminal angioplasty。血管外科講演会，1982，10，金沢。

4) 山本恵一，石坂伸太郎，龍村俊樹，広瀬龍夫，竹森清和，関川 博，長谷川 洋，小林 長，岡田成，荒川龍夫，新谷壽久，三井健誌，神林清作，清崎克美，生垣 正，村田修一，市橋 匠，若狭林一郎，津田基晴，寺中正昭，戸島雅宏：開腹術後の腸管麻痺に対するPGF₂αの使用経験。学術講演会，1982，12，富山。

外 科 学 (2)

教 授	藤 卷 雅 夫
助 教	伊 藤 博
講 師	田 沢 賢 次
講 師	唐 木 芳 昭
助 手	阿 部 要 一
助 手	田 近 貞 克
助 手	真 保 俊 雄
助 手	藤 田 敏 耕
助 手	麓 耕 平
助 手	永 瀬 敏 明
文部技官	廣 田 早 苗

◆ 著 書

1) 藤巻雅夫：食道疾患における手術適応。「胸部外科における手術適応および心臓手術のコツと落とし穴」日本胸部外科学会第15回卒後教育セミナーテキスト，24-37。1982。

2) 田中乙雄，武藤輝一，川口正樹，佐々木公一，曾我 淳，藤巻雅夫：表層拡大型食道癌。「外科MOOK，24，食道癌」遠藤光夫編集企画，45-51，金原出版，1982。

3) 安富正幸，田沢賢次他：ストーマリハビリテーション—皮膚の解剖，生理およびストーマ周囲皮膚の管理—。ストーマリハビリテーション講習会実行委員会テキスト，Section 11，1-7，1982。

◆ 原 著

1) 藤巻雅夫，斎藤寿一，真保 俊，唐木芳昭，麓 耕平，田近貞克，田沢賢次，長谷川 詮，伊藤博：胸部食道癌切除術における食道再建先行術式について。日胸外会誌 30：550-552，1982。

2) 藤巻雅夫，唐木芳昭，麓 耕平，真保 俊，坂本 隆，山田 明，小田切治世，吉田真佐人，島崎邦彦，鈴木康将，宗像周二，永瀬敏明，田近貞克，阿部要一，藤田敏雄，斎藤寿一，田沢賢次，伊藤 博：口側切除断端の癌遺残例に対する術式の検討。消化器外科 5：1881-1886，1982。

3) 藤巻雅夫，坂本 隆，斎藤寿一：胃全摘または上部胃切除における回盲部上行結腸間置術式について。外科診療 24：1585-1589，1982。

4) 藤巻雅夫：術後合併症と手術手技の反省—乳び胸(胸腔内)—。手術 36：71-77，1982。

5) 藤巻雅夫：実験食道癌と臨床との対比による化学療法。厚生省がん研究助成金による研究報告集(上)：211，1981。

6) 鍋谷欣市，小野沢君夫，新井裕二，遠藤光夫，